

令和7年度 盛岡聴覚支援学校教職員 働き方改革アクションプラン

～「盛聴らしく」：私らしく、私たちがらしく、新しく 働きやすい職場づくり～

盛岡聴覚支援学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状

【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況
時間外在校等時間が月80時間以上の者
・R6年度:0人(参考:R4年度:0人、R5年度:0人)
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)
・R6年度:16.9日(参考: R4年度:15.7日、R5年度:16.6日)

【定性的現状】

- 教職員の意識
 - ・盛聴フライデー等の取り組みにより定時退庁の意識が高い。
 - ・時間外勤務している教職員が固定している。
- 管理職のマネジメント
 - ・職員全体で意欲的に聴覚支援教育に取り組む姿勢を大切にし、やりがいのある職場環境の実現に取り組んでいる。

2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

【学校独自の目標】

- 教職員一人当たりの月の平均時間外在校等時間を30時間以下とすることを目指します。
- 月に1回以上の年次休暇の取得及び年間に1日単位で5日以上を取得を目指します。

【目指す姿】

- ・ こどもたちへのよりよい教育を持続的に行うために、働き方の見直しを常に意識している。
- ・ 教職員一人一人が、やりがいを感じながら業務に取り組んでいる。
- ・ 教職員が、自分や家庭のための時間を確保できている。

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	・ 管理職が、健康管理や必要な通院について積極的に呼びかけを行います。 ・ 月の時間外在校等時間が月の途中で20時間超となった教職員に声掛けし、健康確保の観点から、業務分担の見直しや取り組みについてアドバイスを行います。
(2)	学校における業務改善の推進	・ 行事等について、教育において真に必要な観点から業務の見直しを進めます。 ・ 保護者へのお知らせについて、メールやブログ等の活用を推進します。
(3)	業務の明確化・適正化の推進	・ 働き方改革の取組について、保護者や地域の方に理解いただけるよう周知をします。 ・ 業務分担の明確化、適正化が図られるよう「チーム盛聴」として全体で推進します。
令和7年度 重点取組事項		・ 令和7年度から新たに「効率的(時短)・効果的(精選)な会議の実施」に取り組めます。

4 アクションプランの周知方法

- ・ プランを学校のHPに掲載し、会議等を通じて教職員にも周知します。
- ・ 学校運営協議会、HP等を通じて、地域・保護者に対してプランの内容の説明を行います。